



6月 食育だより

乳幼児食

・・・ 乳歯の役割 ・・・

乳歯は全部で20本。
乳歯が生えることでものを噛むことができるようになります、
顔の形も整います。
子どもにとっては「自分で食べる力をつける」役割も
担っています。

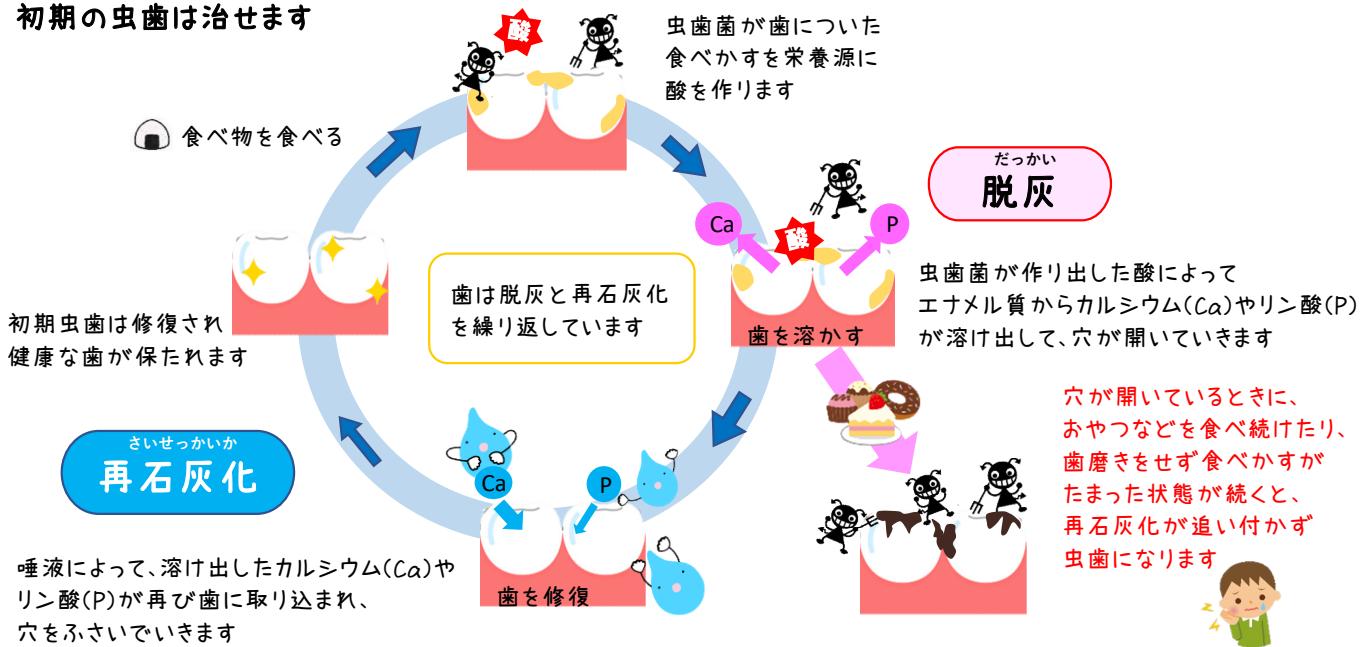


・・・ 乳歯は虫歯になりやすい！ ・・・

歯の一番外側の層を「エナメル質」と言います。
乳歯のエナメル質の厚さは、永久歯のエナメル質の半分ほどしかありません。
そのため、穴が開きやすく虫歯が進行しやすくなります。



★ 初期の虫歯は治せます



・・・ 乳歯の虫歯による影響 ・・・

★ 乳歯を健康に保つことは、子どもの心身の成長や、次に生えてくる永久歯に影響します。
歯磨きの実践を心がけましょう。

① 十分な栄養がとれない

乳歯が虫歯になると、痛みがあったり、
ひどい場合には穴があいて、
ものがしつかり噛めなくなります。
よく噛めないと、唾液が十分に分泌されないので、
栄養の吸収が悪くなります。



② 偏食の原因になる

乳歯が虫歯になり、
ものがしつかり噛めなくなることで、
かたいものを嫌うようになり、
偏食の原因になります。



③ 永久歯の歯並びが悪くなる

きちんと噛めないと、あごが発達せず、
永久歯の並びスペースがなくなってしまいます。
また、乳歯が虫歯によって早く抜けると、
永久歯は目標を失って、正しい位置に生えてこられません。



④ 永久歯の虫歯が多くなる

虫歯の乳歯を放置してしまうと、
虫歯菌が神経まで浸食してしまい
乳歯のすぐ下にある永久歯にまで影響を及ぼしてしまいます。
また、歯並びが悪くすることで、磨き残しが多く、
虫歯になりやすくなります。

